

フロッピーコピー(LMC-35A)用

ICカード(DOSファイルコピー)

LMIC-110A

使用説明書

ご注意

- 1 . 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 2 . 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 3 . 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一御不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、当社または最寄りの販売店へご連絡ください。
- 4 . 本製品は、十分な注意のもとに、放出電波が最小になるよう設計してありますが、電波や電磁波に敏感な機器には、近くにあると、影響を与えることがあります。
- 5 . 運用した結果の影響（データの保証など）に関しては、前項に関わらず、責任を負いかねますのでご了承ください。

・本使用説明書に記載されている“会社名”“製品名”は、各メーカーの登録商標です。

LMC - 35A用ICカード
<LMIC - 110A> 使用説明書

平成9年 6月 初版発行

発行所：株式会社 **ランドコンピュータ**

Printed In Japan

サポート部 (0120) 161639 (フリーダイヤル)
FAX 情報BOX 06-304-6959 (24時間受付)

Nifty-Serve access > PC Vendor Station G [GO SPCVG]
URL : <http://www.threeweb.ad.jp/~landosk>
E-mail Address : landosk@osk.threewebnet.or.jp

<本社> 〒532 大阪市淀川区西中島7-4-17 新大阪上野東洋ビル
TEL 06(304)8424 (営業部代表) FAX 06(307)2121

<東京営業所> 〒113 東京都文京区本郷2-25-2 ケニスビル
TEL 03(3816)2671 (代表) FAX 03(3816)2672

<熊本テクニカルセンター>
〒861-22 熊本県上益城郡益城町田原
テクノリサーチパーク内
TEL 096(286)9341 (代表) FAX 096(286)9342

パッケージ内容のチェック

パッケージの内容をチェックしてください。万一、不足のものがありましたら、お手数ですが、購入された販売店、或いは当社サポート部までご連絡ください。

パッケージ内容

型 式	数 量	内 容
LMIC - 110A	1	ICカード (DOS ファイルコピー用)
	1	LMIC - 110A 使用説明書

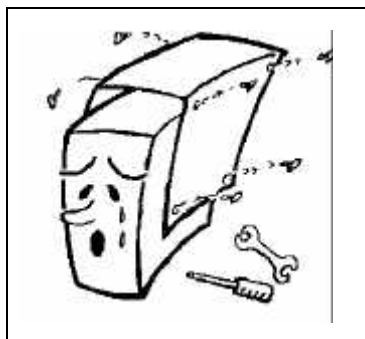
注 意 事 項

使用環境は、指定の範囲で・・・。

- ・濡らさない様にご注意を。
- ・直射日光を避けること。
- ・振動やショックは避けること。

分解しないでください。

- ・みだりに機器を分解しますと不具合の原因となるだけでなく危険を伴います。
- ・このような原因による故障に関しては、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。



輸送上の注意

- ・再度輸送される場合は必ず購入時のパッケージを使って梱包してください。
- ・本機は精密機械です。輸送中にショックがかからないようご注意ください。

サポート体制と修理サービス

ランドコンピュータでは、お客様に当社製品を安心してご使用していただくために、サポート体制の充実を図っております。
製品の接続や操作方法についてのご質問や、万一、製品が正常に作動しない場合は、下記のサポート部までお問い合わせください。

サポート部へのお問い合わせは

フリーダイヤル：着信払（土曜日も受け付けます）

0 1 2 0 - 1 6 1 6 3 9

受付時間： 9：00～12：00
13：00～17：30（日曜・祝日を除く）

F A X：

0 6 (3 0 7) 2 1 2 1

受付時間：24時間

特に技術的な内容等で電話では説明しにくい場合や機器が正常に動作しないと思われる場合、あるいは受付時間外等には、F A Xで詳細をお知らせくださいますようお願いいたします。
また、F A X以外に、Nifty-serve や電子メールからのご質問もお受けしております。

Nifty-Serve access > PC Vendor Station G (GO SPCVG)
Nifty Mail Address : KYD01513
E-mail Address : KYD01513@niftyserve.or.jp

当社に修理サービスをご依頼の際のお願い
まず、上記サポート部にご連絡ください。担当者より、修理受付番号と修理品返送先を記載した「修理受付連絡書」をF A Xでお知らせいたします。ご返送いただく製品の外箱に「修理受付番号」及び「修理品」と明記の上、保証書を添付して修理品返送先にご返送ください。
修理受付番号のないものは処理しかねる場合もございますので、ご了承ください。

株式会社 **ランドコンピュータ**

目次

パッケージ内容のチェック

注意事項

1 章	製品の概要.....	1
1 - 1	製品の概要.....	1
第 2 章	操作方法.....	2
2 - 1	電源の“ ON ”	2
2 - 2	メイン画面.....	2
2 - 3	コピーの方法	5
2 - 4	フォーマットモード	10
2 - 5	設定モード.....	11
2 - 5 - 1	外付け 8 インチドライブの使用.....	12
2 - 5 - 2	内蔵ブザーの設定.....	13
2 - 5 - 3	自動フォーマットモードの設定.....	14
第三章	エラーメッセージ一覧	15
3 - 1	外付けドライブの設定が間違っているとき.....	15
3 - 2	コピー時に発生するエラー	16
3 - 2 - 1	リードエラー	16
3 - 2 - 2	ライトエラー	16
3 - 2 - 3	フォーマットエラー	17
3 - 2 - 4	コピー元ディスクエラー	17
3 - 2 - 5	コピー先 未フォーマット	18
3 - 2 - 6	ライトプロテクトエラー	18
第 4 章	電池交換	19
4 - 1	内蔵電池について.....	19
4 - 2	電池交換の方法	19

1 章 製品の概要

1 - 1 製品の概要

概要

- ・《LMIC - 110A》(以降“本製品”と表記します。)は
フロッピーコピー《LMC - 35A》を使用し、MS - DOS間の
ファイルコピーをおこなう際に使用するICカードです。

機能

- ・DOSフォーマットの各メディア間でファイルコピーをおこないます。
- ・メディアのフォーマット(MS - DOS)だけをおこなうことも可能です。

第 2 章 操作方法

2 - 1 電源の“ ON ”

《 L M C - 3 5 A 》のメイン電源を入れて本カードをセットすれば、電源が“ ON ”になり使用可能になります。

(《 L M C - 3 5 A 》マニュアル 2-2 カードのセットの項参照)

電源ランプが点灯してカードの種別・カードのバージョンが約 2 秒表示されます。

バージョンの表示 (約 2 秒表示)

LMIC-110A Ver 1.0 OK

その後メイン画面に切り替わります。

2 - 2 メイン画面

メイン画面で「」ボタンを同時に押すことによって設定モードに入ります。ディスクがセットされていないときは、次のように表示されます。

Aドライブ Bドライブ DISK セット済か? サイ

コピー元ドライブ (Aドライブ) コピー先ドライブ (Bドライブ) に 1 枚づつディスクをセットしてください。

このときコピー元ディスクには、ライトプロテクトをしてください。コピー先ディスクには、ライトプロテクトをしないでください。

ライトプロテクトについては、LMC 本体の説明書の A P P E N D I X をご覧ください。

ディスクのセットの方法が間違っている場合、次のように表示されます。

Aドライブ Bドライブ
DISKが フォック アリス

コピー元もしくはコピー先ドライブにディスクが複数入っています。
ディスクを正しくセットしてください。

Aドライブ エラー
ライトプロテクト アリス

Bドライブ エラー
ライトプロテクト サレマス

ディスクのライトプロテクトを確かめてください。

コピー元ディスクには、ライトプロテクトをしてください。コピー先ディスクには、ライトプロテクトをしないでください。

ディスクを正しくセットすると、次のように画面が切り替わります。

(例)

3.5" 5" F1.44M 北°-キ-テ° スタート

*表示の見方

(ドライブ名) (ドライブ名) (モード1) 北°-キ-テ° スタート
--

(ドライブ名) 3 . 5 インチ = 3.5"

5 インチ = 5"

8 インチ = 8"

(モード1)

自動フォーマットモード時にのみ表示。通常モードでは非表示。

1.44MB 自動フォーマットモード = F1.44M

1.22MB 自動フォーマットモード = F1.22M

1.2MB 自動フォーマットモード = F1.2M

720KB 自動フォーマットモード = F720K

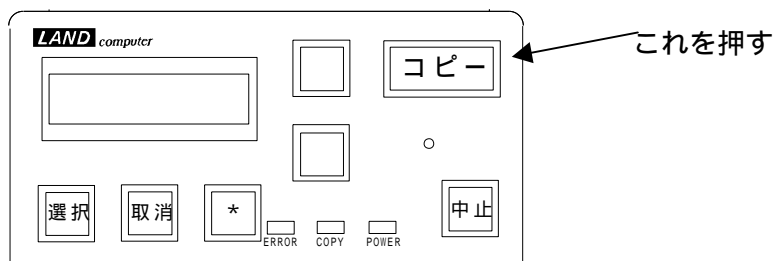
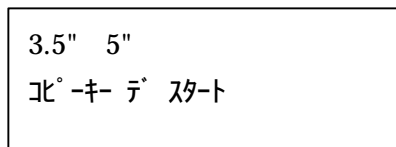
640KB 自動フォーマットモード = F640K

ディスクをフォーマットする場合、「設定」ボタンを押すことによってフォーマットモードに入ります。

2 - 3 コピーの方法

ディスクを正しくセットした後、「北°-キ- デ° スタ-ト」と表示されている状態で「コピー」ボタンを押すとコピーを開始します。

(例)



コピー中の画面表示は

(例)

1.44MB 720KB CONFIG.SYS OK

コピー中の画面の見方

(コピー元容量) (コピー先容量) (ファイル名) (ステータス)

(コピー元容量) (コピー先容量)

1.44M B = 1.44M

1.22M B = 1.22M

1.2M B = 1.2M

720K B = 720K

640K B = 640K

(ファイル名)

ここには、現在コピーしているファイルの名前が表示されます。

(ステータス)

ここには表示されているファイルのコピー状態を表示されます。

問題なし=OK

エラー発生=ER

コピー中に、コピー先ディスクが容量不足になった場合。

コピー先空きディスク容量が足りなくなった場合、コピーを中断して、以下のようなメッセージが表示されます。

(例)

アキヨリヨウ ガ アリマセシ アト 293,216KB

このようなメッセージが表示されたら、コピー先のディスクを取り替えて「コピー」ボタンを押してください。

ディスクをフォーマットする場合、「設定」ボタンを押すことによってフォーマットモードに入ります。

コピーが終了すると次のようなメッセージが表示されます。

(例)

```
北° - シュウリョウ
OK 10 ER 1
```

メッセージの見方

```
北° - シュウリョウ
OK (コピー成功したファイル数) ER (コピー失敗したファイル数)
```

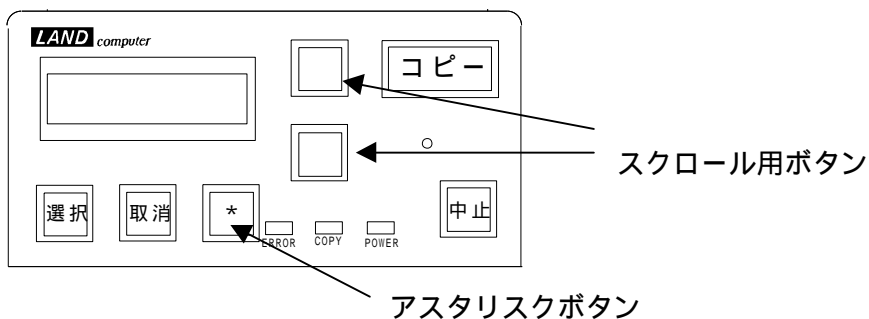
(コピー成功したファイル数)

ここには、コピーが問題なく終了したファイルの数が表示されます。



(コピー失敗したファイル数)



ここには、コピーが異常終了したファイルの数が表示されます。

コピー終了後エラーが発生している場合、アスタリスクボタンを押すとエラーメッセージが表示されます

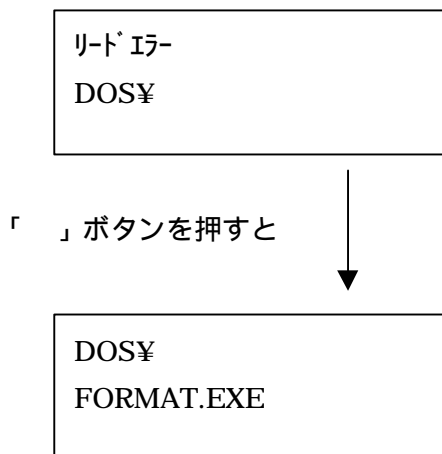


エラーメッセージは、どのようなエラーが発生したかを示すメッセージと、どこでエラーが発生したかを示すメッセージがあります。

このメッセージは複数画面に渡っていますので、「」「」ボタンでスクロールさせてご覧ください。

複数エラーがある場合も、「」「」ボタンでスクロールさせてご覧ください。

例

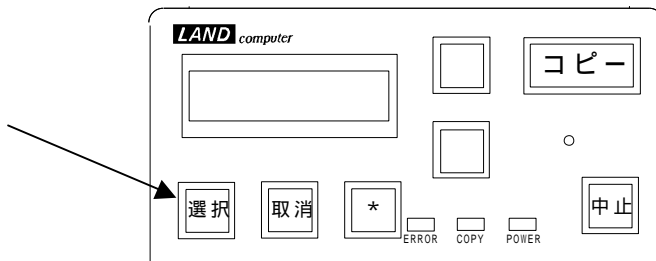


エラーメッセージの後に、ディレクトリ名とファイル名が表示されます。

2 - 4 フォーマットモード

コピー先のディスクがフォーマットされていないときや、違うフォーマットにしたいときには、このモードでディスクをフォーマットすることができます。

このモードに入るには、メイン画面で「選択」ボタンを押してください。



フォーマットモードは、次のように表示させます。

(例)

フォーマット タイプ
2HD 1.44M

この画面で「」「」ボタンを押すと、2行目が切り替わります。

2DD 640KB フォーマット = 2DD 640KB

2DD 720KB フォーマット = 2DD 720KB

2HD 1.2M フォーマット = 2HD 1.2M

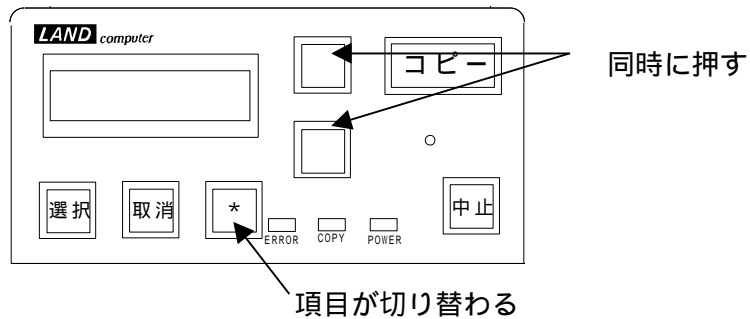
2HC 1.22M フォーマット = 2HC 1.22M

2HD 1.44M フォーマット = 2HD 1.44M

2 - 5 設定モード

このモードにはメイン画面で「コピー」ボタンを同時に押すことによって入ります。

設定モードでは、アスタリスクボタンを押すことによって設定項目が切り替わります



全ての設定が終わり、内容を記録するには「選択」ボタンを押します。
記録せずに終了するには、「取消」ボタンを押します。

2 - 5 - 1 外付け 8 インチドライブの使用

設定モードでアスタリスクボタンを押して、以下の項目を表示してください。

8"ドライブ ショツマカ YES

この画面で「」「」ボタンを押すと、2行目が「YES」「NO」と切り替わります。設定できましたらアスタリスクボタンを押してください

「NO」の場合次の設定項目に移ります。

「YES」の場合 8 インチドライブを、コピー元として使用するか、コピー先として使用するかの選択画面になります。

ドライブ コシマカ A

この画面で「」「」ボタンを押すと、2行目が「A」「B」と切り替わります。

コピー元として使用する場合「A」

コピー先として使用する場合「B」を選択してください。

2 - 5 - 2 内蔵ブザーの設定

LMCにはエラーなどを知らせるブザーが内蔵しています。これを使用するかしないかを設定します。

*ブザーを使用しないに設定しても、起動時のブザー音は鳴ります。

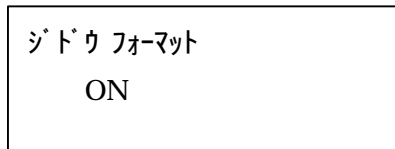
ブザー ヲ シヨウジヌカ YES

この画面で「」「」ボタンを押すと、2行目が「YES」「NO」と切り替わります。

「YES」でブザーが鳴り、「NO」でブザーは鳴りません。

2 - 5 - 3 自動フォーマットモードの設定

このカードの初期設定では、コピー先の空き領域にファイルをコピーする設定になっていますが、これをコピー先のディスクを自動的にフォーマットして、それにコピーする設定に変更することもできます。



この画面で「」「」ボタンを押すと、2行目が「ON」「OFF」と切り替わります。

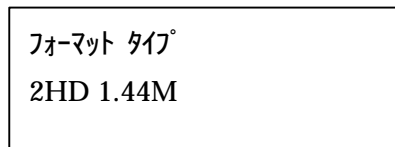
「ON」で自動フォーマットをおこないます。

「OFF」で自動フォーマットをおこないません。

設定できたらアスタリスクボタンを押してください

「OFF」の場合次の設定項目に移ります。

「ON」の場合フォーマット容量の指定の選択画面になります。



この画面で「」「」ボタンを押すと、2行目が切り替わります。

2DD 640KB フォーマット = 2DD 640KB

2DD 720KB フォーマット = 2DD 720KB

2HD 1.2M フォーマット = 2HD 1.2M

2HC 1.22M フォーマット = 2HC 1.22M

2HD 1.44M フォーマット = 2HD 1.44M

アスタリスクボタンで、メニューが切り替わり「外付けドライブの設定」に戻ります。

決定終了するときには、設定ボタンを押してください。

第三章 エラーメッセージ一覧

この章では、本カードを使用によく見られると思われる、エラーメッセージの解説をおこないます。

3 - 1 外付けドライブの設定が間違っているとき

8"ドライブ エラー
チェック システム

解説

外付けドライブに関して問題があります。

原因

外付けドライブが、LMCに設定されている状態と異なるか、外付けドライブとの接続が正しくおこなわれていない。もしくは外付けドライブのDIPスイッチの設定があっているか、あるいは外付けドライブの電源が入っていません。

対策

外付けドライブをつないでいる場合、電源が入っているか、DIPスイッチの設定は正しいか、もしくは接続が正しくおこなわれているか、コネクターなどを確かめてください。

外付けドライブが接続されていない場合、この説明書の「2 - 5 - 1」外付け8インチドライブの使用」を参照して正しく設定をおこなってください。

3 - 2 コピー時に発生するエラー

3 - 2 - 1 リードエラー

リード エラー
(ファイル名)

解説

このエラーは、コピー元ディスクのファイルを読み込み中にエラーが発生しました。

原因

コピー元のディスクのファイルに異常があります。

対策

コピー元ディスクを、正常なディスクに取り替えてください。

3 - 2 - 2 ライトエラー

ライトエラー
(ファイル名)

解説

このエラーは、コピー先ディスクに書き込み中にエラーが発生しました。

原因

コピー先ディスクに異常があります。

対策

コピー先のディスクを、新しいディスクに入れ替えてください。

3 - 2 - 3 フォーマットエラー

フォーマット
できません

解説

コピー先のディスクをフォーマットできませんでした。

原因

コピー先のディスクに、異常があります。

対策

コピー先のディスクを、取り替えてください。

3 - 2 - 4 コピー元ディスクエラー

Aドライブ
メディア / ディスクエラー

解説

コピー元のディスクが読み込めませんでした。

原因

コピー元のディスクが、未対応のフォーマットのディスクか、もしくは壊れている可能性があります。

対策

コピー元ディスクを、正常なディスクに取り替えてください。

3 - 2 - 5 コピー先 未フォーマット

Bドライブ
フォーマット サレテイマセン

解説

コピー先のディスクが MS-DOS フォーマットではありません。

原因

コピー先のディスクが、フォーマットされていないか、異常があります。

対策

コピー先のディスクをフォーマットしてください。

「選択」ボタンで、フォーマットモードに入ります。

3 - 2 - 6 ライトプロテクトエラー

ライトプロテクト エラー

解説

ICカードに書き込みができません。

原因

ICカードにライトプロテクトがかけられています。

対策

ICカードには、ライトプロテクトをかけないでください。

第 4 章 電池交換

4 - 1 内蔵電池について

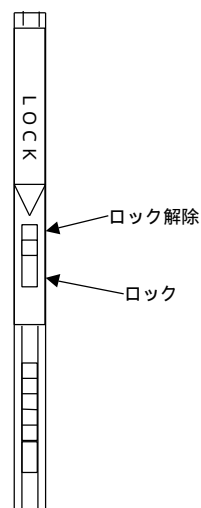
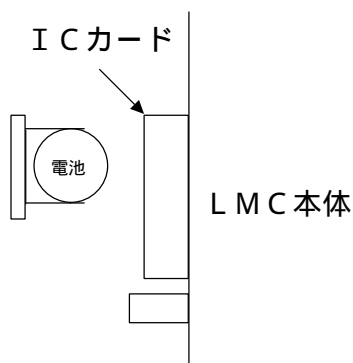
本製品内蔵の電池の予測寿命は約 4 年になっています。

- 電池の寿命が切れると、内容が消滅して使用不可能になりますので早めに交換してください。
- 不用意に電池を抜きますと内容が消滅して使用不可能になりますので注意してください。
- もしあやまって内容が消滅した場合、サポート部までご相談ください。

4 - 2 電池交換の方法

ICカードの電池交換は説明をよくたしかめて慎重におこなってください。

- 1 ICカードをLMC本体にセットして電源を入れます。
- 2 ICカードの電池ケースのロックを解除します。
- 3 ICカードから電池ボックスを抜き取ります。
- 4 電池を交換します。
- 5 ICカードに新しい電池の入った電池ケースを入れます。
- 6 ICカードの電池ボックスをロックします。
- 7 交換は完了しました。カードを抜いてください。



注意... LMC本体にカードをセットして電源が入っている状態で電池交換をおこなわないと、内容が消滅して使用不可能になりますので注意してください。